

令和 3年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	荒井正憲
		全体計画						経費区分		-		内線	3115
事務事業名	4038 職員厚生事業												
所 属	050100 総務部・総務課												
施 策	17024400 市民と共に歩む、信頼され活気ある組織・体制づくり												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	020108 総務費・総務管理費・職員厚生費											
	事業	010000 職員厚生事業											
事業目的						事業概要・効果							
職員の健康管理と福利厚生の充実を図る。						職員の健康診断・各種検診・人間ドックの委託等を行い、疾病の早期発見と予防に努めるとともに、ストレスチェックの実施及び外部産業カウンセラー、保健師などの専門スタッフの健康相談などを行うことにより、職員の健康増進を図る。							

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
①予防接種（破傷風・B型肝炎）②職員の健康診断（定期健診・各種検診・人間ドック）③職員の健康相談④職員の心の健康管理⑤職員の作業着等の購入⑥ストレスチェックの実施と職場分析⑦職場支援会議の実施	①予防接種（破傷風・B型肝炎）②職員の健康診断（定期健診・各種検診・人間ドック）③職員の健康相談④職員の心の健康管理⑤職員の作業着等の購入⑥ストレスチェックの実施と職場分析⑦職場支援会議の実施
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	ストレスチェック受検率				
算式	対象者÷受験者者				単位 %
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標	100	100	100	100
	実績				
指標選定の理由	受検率の向上により職員のストレス状況の早期発見につながるとともに、職場環境分析の精度があがるため				
最終年度目標の根拠	令和7年には受検率を100%とし、メンタルヘルス不調を未然に防ぐ。				
指標名	健康度レポートの数値向上				
算式	市町村職員共済組合による				単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標	60	62	64	66
	実績				
指標選定の理由	民間を含めた各事業所が、特定健診の受診状況や生活習慣の状況などスコア化しており、客観的数値として最適。				
最終年度目標の根拠	健康に働き続けるために、予防・健康づくりの取組を推進し、健康度レポートの総合スコアを上昇させる。				
指標名					
算式					単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		12,135	14,509
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	357	423
一般財源		11,778	14,086
人員数(人)	正規職員	0.9	1.5
	嘱託職員	1.1	0.5
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	6,271.2	10,452.0
	嘱託職員	3,463.9	1,574.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	9,735.1	12,026.5
市民一人当たりの経費		0.4	0.5
総額		21,870.1	26,535.5

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	360	産業医謝礼360
10節 需用費	496	消耗品421、医薬剤75
12節 委託費	11,096	健康診断・各種検診10,075、メンタルヘルス委託料1,021
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	183	職員休養室こたつ用品及び活動服 クリーニング代

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	394	産業医謝礼360 心の健康づくり助言・相談事業34
10節 需用費	800	消耗品600、医薬材200
12節 委託費	13,200	健康診断・各種検診12,000、メンタルヘルス支援業務委託1,200
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	45	特定健診事業主負担45
その他	70	手数料 70

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	ストレスチェックによるメンタル不調者の早期発見により、職員力の低下を防ぎ、組織力の維持・向上を図る。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	健康診断の要精密検査者への受診勧奨の強化を一層推進する。 ホットとする相談や随時の個別面談により、心のケアに一層取り組みたい。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	2020年度より、フルタイム会計年度任用職員で2年目の職員は、共済組合へ加入しているため、補助対象経費を確認していきたい。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
メンタル不調者の早期発見・早期支援を一層取り組む必要がある。 また、共済組合作成の「健康度レポート」等を参考に事業所として、健康増進を進めていきたい。

ACTION**1次評価****2次評価**

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>職員の健康診断・各種検診・人間ドック・ストレスチェック産業カウンセラーによる仕事や職場の人間関係などの悩み相談を通じ、身体とメンタルの両面から職員の健康増進を図っていく。</p>		<p>メンタル不調者の早期発見・早期支援を一層取り組む。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント